

事業者ヒアリング概要

事業者名	利用者数について	課題・今後の改善点	市への要望事項
大網駅	・令和２年度以降、微増しているが、コロナ禍前の水準には回復していない。	・利用増に向けたサービスの提供、利用実態に即したダイヤ提供。関係自治体や企業との連携強化。	・駅周辺開発。朝夕の駅前ロータリー送迎滞留対策、駅裏通りの送迎滞留対策。
小湊鉄道	・増加傾向にある。ただ、運行経費の増加に伴い、収支率は低下している。	・運転手の確保状況次第では、現在と同水準の運行を維持するのは難しい。 ・乗務員人員が減少した場合でも運行を維持できるダイヤについて検討していく。	・通学定期補助施策の継続。 ・一般車両の大網駅ロータリー侵入の規制強化。（一般車両専用のロータリーを別に作れないか） ・コミュニティバス拡大の抑制。
九十九里鉄道	・季美の森線、みどりが丘線共に利用者数は横ばい。	・季美の森線、みどりが丘線の一部便において、効率化を図るため、２路線の一本化を検討したい。 ・ＩＣカードは、初期費用、ランニングコストもかかり、導入は難しい。	・通学定期補助制度の継続。
京成バス千葉イースト	・ほぼ横ばい。	・コミュニティバスの利用者に、自由乗降区間の利用方法を理解してもらう必要がある。 ・乗務員が充足すれば、ダイヤを分断し、改善基準の遵守に努める。（高速バス）	・特になし。
南総タクシー	・やや減少傾向。	・従来の駅待ち、電話以外の集客確保。 ・休憩時間の見直し。	・助成金や料金上げの力添え。
秋葉タクシー	・減少傾向。	・IT化を進める。今後、配車アプリを導入予定。 ・ドライバーの高齢化が進んでいるので、安全対策に力を入れる。	・駅前広場に、防犯カメラを導入できないか（トラブル等があった際に有効）。
つくもタクシー	・白里地区は、激減している。 ・白子町、九十九里町、福岡地区（本市内）の利用が多い。	・ウーバー予約を上手く活用して利用者数を伸ばしたい。	・コミバスで対応できない地域については、タクシー券を配布してみるのはいかがでしょうか。